

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	長引くコロナ禍の影響で、地域との交流機会が減少し、地域との関係性が希薄化している。	地域と関われる機会があれば、可能な限り参加する。数少ない機会ではあるが、積極的にコミュニケーションを図っていく。	自治会を通して、グリーンデー(一斉掃除)、防犯パトロール、防災訓練等へ参加していく。毎日の近隣住民に対しての挨拶をしていく。	12ヶ月
2	35	令和6年3月までに作成義務となっている事業継続計画(BCP)の作成、職員への周知が出来ていない。	BCP策定するにあたり、事業所の現状を把握すると共に、厚労省のBCPを参考にして、どのように当事業所のBCPを策定していくのか検討する。	BCP策定研修への参加、厚労省の業務継続ガイドラインを参考にしてBCPを策定する。策定したBCP計画を事業所職員に周知する研修を実施する。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。